

2022年9月9日

防衛大臣 浜田 靖一 様
防衛省北海道防衛局
局長 石倉 三良 様

日本共産党
北海道委員会委員長 青山 慶二
北海道議会議員団長 真下 紀子
札幌市議会議員団長 村上 仁

日米共同訓練の中止及びオスプレイの飛行中止を求める要請

防衛省及び陸上幕僚監部は、陸上自衛隊と米海兵隊による共同訓練「レゾリュート・ドラゴン」(RD)を10月1日～14日、陸上自衛隊丘珠駐屯地と上富良野演習場、然別演習場、矢臼別演習場、帯広駐屯地、静内対空射撃場、航空自衛隊計根別場外離着陸場で実施すると発表しました。住宅地と隣接する丘珠駐屯地は、MV22オスプレイの駐機場として使用され、この間、事故が相次いでいるCV22オスプレイの飛来についても「調整中」とされています。

陸幕広報室は本共同訓練の「特色」として、「島嶼作戦における陸自の領域横断作戦(CEO)と米海兵隊の機動展開前進基地作戦(EABO)を踏まえた連携要領の具体化を図る」ための最大規模の実動訓練としています。EABOは、台湾有事を想定して南西諸島に小規模部隊を機動展開し、中国の艦船や航空機を攻撃するというものです。

昨年のRD21について、「海上標的に対する模擬攻撃の同期に必須となる二国間地上戦術調整所などの機能を急速に構築した」(米インド・太平洋軍)、「日米の部隊が連携して対艦戦闘を含む火力戦闘訓練を実施し日米間の連携領域の具体化を図った」(陸自)と誇っており、南西諸島が真っ先に攻撃対象となる作戦に、北部方面隊を組み込むための訓練に反対します。

CV22オスプレイは2日、根本的な事故原因が特定されないまま、飛行を再開しました。MV22も基本的な構造はCV22と同じであり、「拠点」となる丘珠周辺の東区、北区をはじめ道民を危険にさらすことは許されません。総点検と日本からの撤去を求めます。

憲法9条をいかし、外交努力を貫き東アジアを平和の地域にする——そうした立場から、以下、要請するものです。

[要請項目]

1. 日米共同訓練「レゾリュート・ドラゴン」を実施しないこと。
2. オスプレイを飛行させないこと。

以上